Section

- ゼロエクステ完全マニュアル -

どんな髪型でも超自然なロングに変身できる”ゼロエクステ”

技術解説テキストをご覧いただきありがとうございます。

このテキストではSectionの独自技術である「ゼロエクステ」についてご紹介させて頂きます。

これを読んでいるあなたは、

・美容室で失敗されて、髪を短くされ過ぎてしまった
・ボブやショートにしたけど、似合わなかった
・今の長さに飽きたから、早く髪を伸ばしたい
・中途半端な長さになると鬱陶しくて、結局切ってしまう
・髪が細くてヒョロヒョロしてしまう
・病気や薬の副作用で髪が抜けてしまった

とお悩みではないでしょうか?

髪の毛を伸ばすって、大変なことですよね。

中途半端な長さになると肩に当たってハネるのが嫌になって、カットしてしまって、後悔し、また伸ばすものの...また中途半端な長さになると切ってしまうという事を繰り返して、結局ロングヘアになれない...

Sectionのお客様も同じ悩みを抱えていましたから、よくわかります。

でも、エクステって

・ギャルや若い子が付けるイメージ...
・付けているのがバレるのは嫌...
・お手入が面倒臭そう...
・どうせ馴染まないじゃん...
・地毛が短いから付けられなさそう...

とお考えではないでしょうか？

Sectionはエクステ一筋20年ですが、いまだにエクステのイメージが悪く、とても残念に思っています。

あなたもまだ半信半疑だと思います。

ですが、**ご安心ください。**

Sectionの「ゼロエクステ」であれば、**どんな髪型でも超自然なロングに変身できます。**

ストレートの状態でも自然ですから、巻く必要はありません。

朝起きて、ブラシで梳かせば準備完了。
そのまま会社に行けます。

会社員の方や、就活生でも付けられるエクステです。

また、**動いてもエクステは見えないので、エクステがバレることはありません。**

さらに、**地毛と同じようにヘアアレンジ可能**です。
アップにしても、耳に掛けても、片方で結んでも、ポニーテールにしても
自然です。

お手入れ方法も簡単ですし、全く面倒臭くありません
（後程詳しくご説明いたします。）

このようにゼロエクステは、**今までのエクステとは全く違う技術**なのです。

Sectionでは**「エクステ=地毛を伸ばすお手伝いをするもの」**と考えています。

Sectionには、ロングを目指しているお客様がたくさんいらっしゃいます。

皆さん、Sectionでエクステを付け替えしながら、地毛のロングを目指しています。

そして、いつの日かエクステを卒業。
本当の地毛のロングのあなたがそこにいます。

カットもパーマもカラーも素晴らしい技術ですが、エクステだってすごいんですよ。

このテキストはあなたに「本物のエクステ」の魅力を存分に感じて頂くためにご用意しました。

それではさっそく始めていきましょう。

なぜ他店のエクステはクラゲになるのか？

まず、ゼロエクステと他店のエクステの違いについてご説明します。

こちらの写真をご覧ください。

他店でエクステを付けて失敗されたお客様です。

毛先のボリュームが足りず、クラゲになってします。
地毛のボブのラインとエクステの境界線が出てしまっています。

「ほら、エクステなんて付けない方がマシじゃない」と思いますよね?

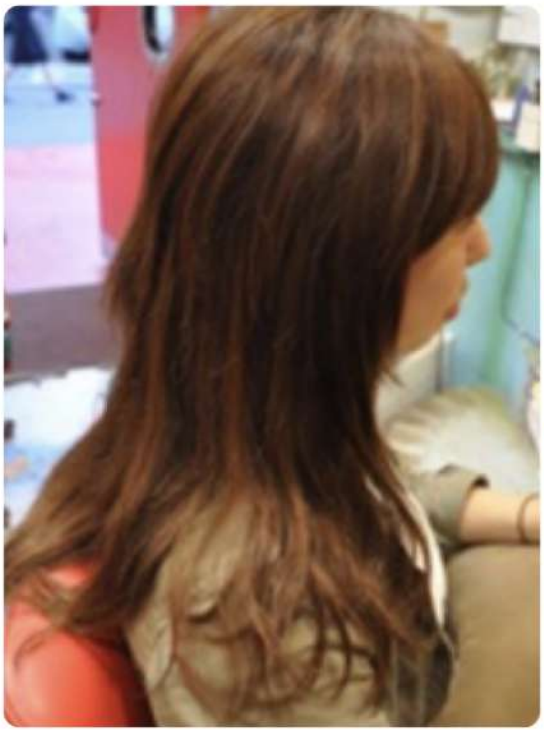
ところが、**ゼロエクステでお直しをすればこんなに自然です。**

毛先までしっかりとボリュームが出て、クラゲが解消されました。
地毛とエクステの境界線も消えています。

まるで地毛が伸びたように自然な仕上がりです。

もう1つのお直し事例を見ながら、技術解説をさせて頂きます。

都内の某店で**プルエクステを120本付けて失敗されたお客様**です。



いかがでしょうか？

120本付けているのに、**エクステの束感が出ていて不自然**ですよね。
おまけにエクステを前に持っていくと、**後ろから見たらボブ丸出し**です。

元々の髪型はボブの中でも馴染みやすい髪型なのに全く馴染んでいません。
これなら付けない方がマシだと思います。

そんなお客様をゼロエクステでお直ししました↓

いかがでしょうか？

エクステを付けているなんてわからないくらい、自然な仕上がりになってますよね！

エクステを前に持って行っても、後ろから見ても短い毛は一切出ないので、とても自然になりました。

アップにしたり、縛ったりしても自然です。
地毛のロングと同じようにヘアアレンジを楽しめます。

エクステがクラゲになる3つの原因

そもそも他店のエクステがなぜ馴染まないかというと

・付ける位置が間違っている
・量が足りていない
・1種類しか付けていない

という3つの原因があります。

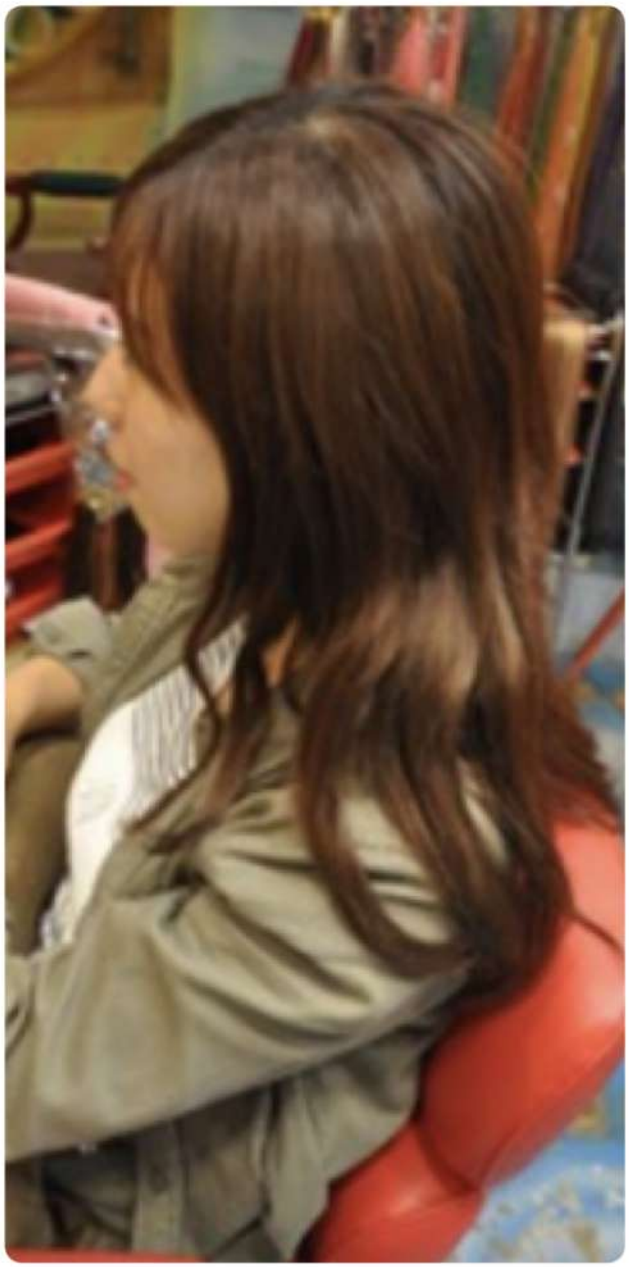
多くの店では**お客様の骨格や髪型、つむじの位置などの生え癖を「無視」して付けています。**

付けるべき部分にエクステが付いておらず、余計な部分にエクステが付いているので、馴染まないのです。

例えば今回のお客様であれば、襟足にエクステが付いていません。

襟足に付けないと、髪を前に持って行った時に、
短い地毛が出てしまい、ボブ感丸出しになります。

また**本数が足りていないので、毛先がヒョロヒョロしてクラゲのようになっていました。**



左のBeforeはエクステのボリュームが全く足りていません。

よく「プルエクステ80本：○円」「シールエクステ80枚：○円」というメニューがありますが、そもそもこのメニュー設定がおかしいです。

馴染む本数はお客様によって違いますから、一律で付けて馴染むわけがありません。

そもそもエクステが初めての人にとっては「自分は何本で馴染むのか」なんてわからないですよね？

エクステは1種類では馴染みません

多くのエクステ店では、編み込みだけ、シールエクステだけ、プルエクステだけ…と1種類しか付けません。

しかし、**エクステは1種類では馴染みません。**

それぞれメリット・デメリットがあるからです。

例えば編み込みは、ボリュームを出すのに最適です。

特におかっぱのような重めのボブは、編み込みでしっかりとボリュームを出さないと、地毛とエクステが分裂してしまいます。

また、編み込みは色を混ぜられるので、地毛と完全に同じ色を作ることができます。

編み込みのデメリットは「上に付けられない」ことです。

上の方に付けすぎると、編み目が見えてしまい不自然です。
編み込みは襟足～中間までしか付けられません。

ですから、もし編み込み1種類だけで全頭付けると
地毛と編み込みの境界線がハッキリと出てしまいます。

このようにそれぞれメリット・デメリットがあります。

ではどうすれば馴染むのか？

その答えを次章で解説します。

超自然に馴染む「ゼロエクステ」の技術解説

ゼロエクステの技術的な特徴についてご説明します。

他店のエクステは馴染まないのは

・付ける位置が間違っている
・量が足りていない
・1種類しか付けていない

この3つが原因でした。

これを踏まえて**「ゼロエクステが馴染む理由」**をお伝えします。

【答え】付ける位置によってエクステの種類を変える

これ1つで、先ほどの**3つの原因が全て解決**します。

Sectionでは、**襟足〜中間には編み込みエクステ**を付けます。

これにより**下の方にしっかりとボリュームが出る**ので、クラゲになることはありません。

シールエクステやプルエクステは1枚1枚の量が少ないので、毛先がヒョロヒョロしてしまいます。

また襟足に編み込みを付けることで、襟足を持ち上げられるようになります。

これによりアップにしたり、縛ったり、結んだりと地毛と同じようにヘアアレンジを楽しめます。

しかし下の方に編み込みをつけただけでは馴染みません。

上には何も付いていないので、地毛と編み込みの境界線がハッキリと出てしまいます。

そこで**地毛と編み込みの境界線をぼかすために、中間〜上部分にはシールエクステを付けます。**

シールエクステが地毛と編み込みの境界線をボカすので、自然な見た目になります。

この時、生え癖やつむじの位置を見極め、最適な位置に付けます。

人それぞれ付ける位置を変えるので、シールが見えることはありませんし、ストレートでも（巻かなくても）自然な仕上がりにすることができます。

よくお客様に驚かれるのが**「左右バラバラに付ける」**ことです。

左右対称ではなく、左右”非”対称に付けるのです。
左右バラバラが正しい付け方です。

つむじの位置によって、髪の生え方は左右で変わりますよね？
ですから**左右対称に付けたら馴染まない**のです。

しっかりとエクステの種類ごとの役割を理解し「付ける位置によってエクステの種類を変える」から馴染むのです。

髪型別の施術例

最後にSectionでの施術事例を紹介しますね。

同じ長さの髪型でも髪型（カット）や毛質によって付け方や本数が全く違うので、参考にしてください。

1.ショート
2.ボブ
3.ミディアム

の順でご紹介します。

尚、こちらで紹介するスタイルは全て「定額付け放題プラン」の対象です。

ですので

・ご新規様：25,000円（税抜）
・リピーター様：30,000円（税抜）

で付けることができます。

※一番上の画像をクリックすると動画が見れます※

ショート事例①襟足3cmのベリーショートからロングに変身

1人目のモデルさんは**襟足が3cm**しかありませんでした。

他店では断られてしまう長さですが、Sectionなら最低3cmあればエクステを付けられます。

地毛を完全に消しているので、襟足から短い毛が出ることはありません。

また、アップにしたり、片方で縛ったり、ハーフアップにしたりと、**地毛と同じように自由にヘアアレンジを楽しめます。**

・施術ポイント

今回のポイントは**編み込みを襟足ギリギリまで付けた**ことです。

襟足に付けないと、動いたりアップにした時に短い地毛が出てしまい不自然です。

襟足ギリギリまで編み込みことで、襟足が持ち上げられるようになるので、アップにしたり縛ったりできるようになります。

編み込みエクステ70本+シールエクステ46枚使用しました。

ショート事例②襟足5cmのベリーショートからロングに変身

まるで地毛のように自然に馴染んでいます！

色も地毛と全く同じです。

ゼロエクステならアップにしても、縛っても、地毛が全く出てきません。

・施術ポイント

それでは今回のポイントをご説明します。

まず、**地毛が細い方はシールエクステをメインで付けるのがオススメ**です。

なぜなら細い髪質の人が編み込みエクステを上の方まで付けてしまうと、編み目が見えやすいからです。

今回は編み込みは襟足付近のみに付け、頭の中間～上部はシールエクステを使いました。

これにより編み目が見えることはなく、さらにアップや縛ったりもできるようになります。

また、**毛が細い人はつむじ周りがパクッと分かれやすい**です。

この場合、シールエクステを左右対称に付けてしまうと、シールが見えてしまったり、頭が大きく見えてしまったりと、不自然な見た目になってしまいます。

そこで、**つむじ周りはあえて左右”非”対称にエクステを付ける**ことで、シールが見えず、頭も大きくならないように工夫しました。

よく「左右バラバラに付いているのですが…」と心配されるお客様がいるのですが、左右バラバラが正しい付け方です。

髪の生え方は左右でちがいますから、エクステも左右で付け方を変えなければ馴染まないのです。

また、今回のモデルさんはブリーチをしていたので、全く同じ色のエクステがありませんでした。

ブリーチした髪の色は独特なので、**既存のエクステには合う色がありません。**

そこで**編み込み・シールエクステ共に複数の色を混ぜる**ことで、地毛に馴染む色を作りました。

「茶色」にも色々な「茶色」がありますから、エクステの「茶色」を1種類付けても同じ色にはなりません。

エクステと地毛の色が分裂して不自然になってしまいます。

ですからSectionでは、お客様の髪色に合わせて完全オーダーメイドでエクステの色を調合して付けています。

編み込みエクステ60本+シールエクステ50枚付けました。

ショート事例③襟足8cmのショートからロングに変身

段が入っている軽めのショートです。
襟足は約8cmです。

・施術ポイント

段が入っている軽めのショートはとても馴染みやすい髪型です。

「ショートは短いから馴染みにくい」と思っている方が多いのですが、実はボブの方が馴染みにくいです。

特におかっぱのような重めのボブが一番馴染みにくいです。

エクステを馴染ませるためには、エクステで地毛と同じだけのボリュームを出す必要があります。

毛先がヒョロヒョロしたり、クラゲのようになってしまうのは、エクステのボリュームが足りていないからです。

重めのボブはエクステを付ける量も増えますから、地毛とエクステが分裂しやすいです（とはいえ正しく付ければ馴染むのですが）。

その点、段が入っている軽めのショートは少ない本数で馴染みます。
ボブやミディアムも、段が入っている軽めの髪型は少ない本数で馴染みますよ。

編み込みエクステ60本+シールエクステ約45枚使用しました。

ショート事例④ショートボブからロングに変身

エクステの線が完璧に隠れていますし、地毛の色とマッチしていて自然ですよね。

もちろんアップにしても、片側で縛っても、耳にかけてもエクステは見えません。

・施術ポイント

こちらのモデルさんは以前、他店でシールエクステを付けたそうですが馴染まなかったそうです。

それもそのはず、**シールエクステだけでは馴染まない**のです。

特に、このモデルさんのような重めのボブをシールエクステ1種類で馴染ませることは不可能です。

なぜならシールエクステはボリュームを出しづらいからです。

1枚1枚の量が少ないので下の方にボリュームを出せず、結果的に地毛とエクステが分裂してしまうのです（いわゆる「クラゲ」になります）・

また、シールエクステは襟足に付けることができないので、アップにしたり、片側で縛った時に、短い地毛が出てしまい不自然です。

今回のように

・襟足&サイドの下～中間は編み込みエクステ
・中間～上部分はシールエクステ

と**場所によって付け方と種類を変えなければ馴染みません。**

編み込みエクステ80本+シールエクステ44枚使用しました。

ショート事例⑤ショートからロングに変身

5人目は小田急相模原店の事例になります。

こちらのお客様はエクステ初体験ということで、最初は「馴染むかどうか不安…」とおっしゃっていましたが、仕上がりに大満足していただけました！

・施術ポイント

馴染ませるポイントの1つとして**「シールエクステを高い位置につける」**ということがあります。

シールエクステの役割は「編み込みと地毛の境界線をぼかすこと」です。

編み込みはボリュームを出しやすいのですが「上の方に付けられない」というデメリットがあります。

編み込みを上の方に付けてしまったら、編み目のボコボコが見えてしまいますからね。

（実は上に付けてもボコボコしない編み方があるのですが、ここでは割愛します）

ですから、編み込みは頭の下～中間しか付けられません。

ですが下に編み込みを付けただけでは、頭の上と下で分裂してしまいますよね？

そこでシールエクステを上から付けることで、地毛と編み込みの境界線をぼかすのです。

つむじ付近の、シールが見えないギリギリまで高い位置に付けることで、とても自然に馴染みます。

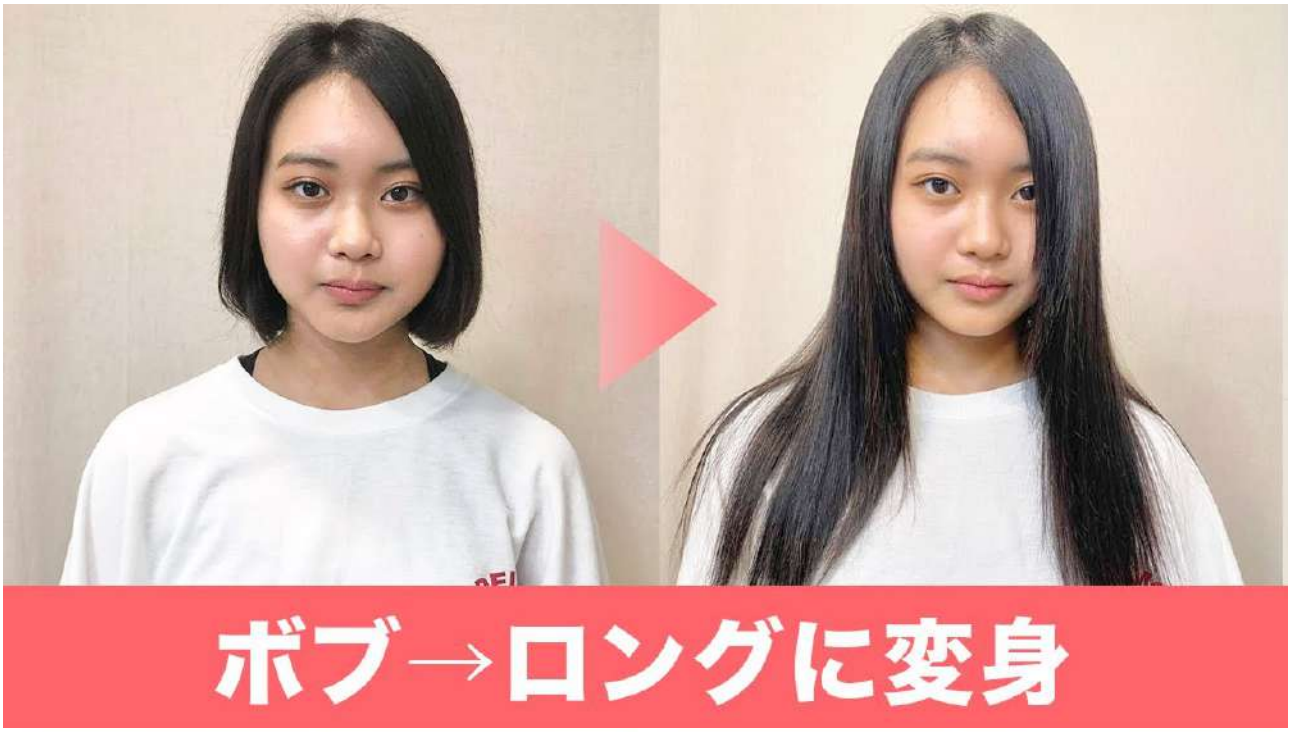
ただし、こちらのお客様は**つむじ割れしやすいタイプなのでシールが見えやすい**という問題がありました。

そこで**つむじの形に合わせて、複雑に付け方を変えることで馴染ませました。**

頭の形や髪の毛の生え方は人それぞれですから、1人1人オーダーメイドの付け方をすることで馴染むのです。

編み込み70本+シールエクステ40本使用しました。

ボブ事例①重めの黒髪ボブからロングに変身！



重めのボブからロングに変身しました。

ボブのラインが完全に消えて、まるで地毛がそのまま伸びたようなロングになりました。

片方にまとめて結んだり、耳にかけても短い地毛は出てきません。

ゼロエクステなら、地毛と同じようにヘアアレンジを楽しめますよ。
こちらのモデルさんはエクステ初体験の高校生だったのですが、とても喜んでいただけました（良い笑顔ですね！）。

・施術ポイント

皆さん、**黒髪には何色のエクステを付けたら良いと思いますか？**

当然…「黒色」だと思いますよね？

ところが、違うんです。

一口に「黒」と言っても、色々な黒がありますよね？

茶色っぽい黒の人もいれば、アッシュ寄りの黒の人もいます。
人それぞれ地毛の「黒色」は違います。

ですから**黒色のエクステを1種類付けただけでは馴染みません。**

地毛とエクステの色が分裂してしまいます。

そこで**編み込み・シール共に2種類の色を混ぜて、地毛と全く同じ色のエクステを付けました。**

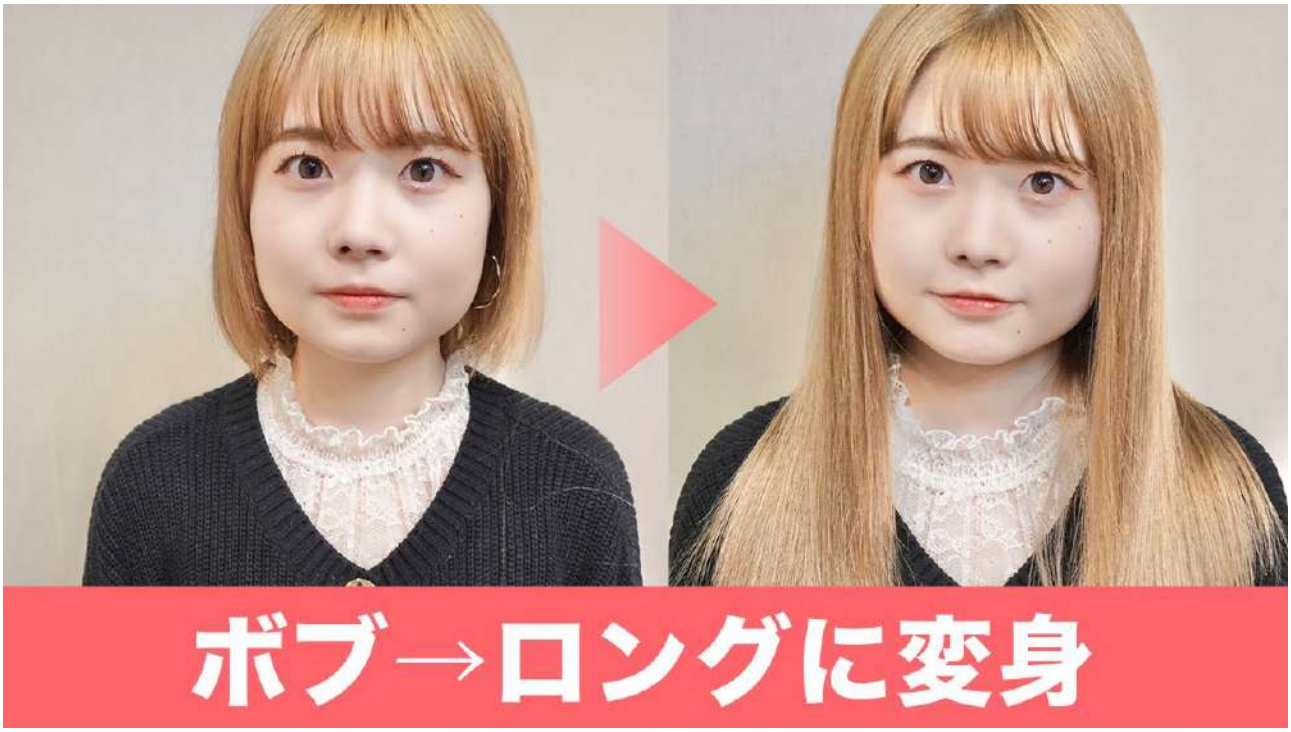
編み込みは以下の画像のように、2色の色を混ぜてから付けます。

シールエクステは色を混ぜることができないので、上と下で色を変えて、地毛と同じ色にします。

これにより地毛とエクステの色が完全に調和するのです。

編み込み70本+シールエクステ46枚使用しました。

ボブ事例②ブリーチ済みの金髪ボブからロングに変身



2人目の**ブリーチ&カラー済み**のモデルさんです。

ブリーチ済みのお客様の場合には**「エクステを付けるまで必ず1週間～10日間空ける」**ようにお願いしています。

ブリーチした髪は時間が経つにつれて、色が変わりますよね？

ブリーチ後すぐにエクステを付けてしまうと、しばらくして地毛とエクステの色が分裂して不自然になってしまいます。

ですので、退色（色落ち）が落ち着いてからエクステを付けています。

・施術ポイント

ブリーチ毛は色が特殊なので、全く同じ色のエクステがありません。

そこで**編み込みは複数色を混ぜて、地毛と同じ色を作りました。**

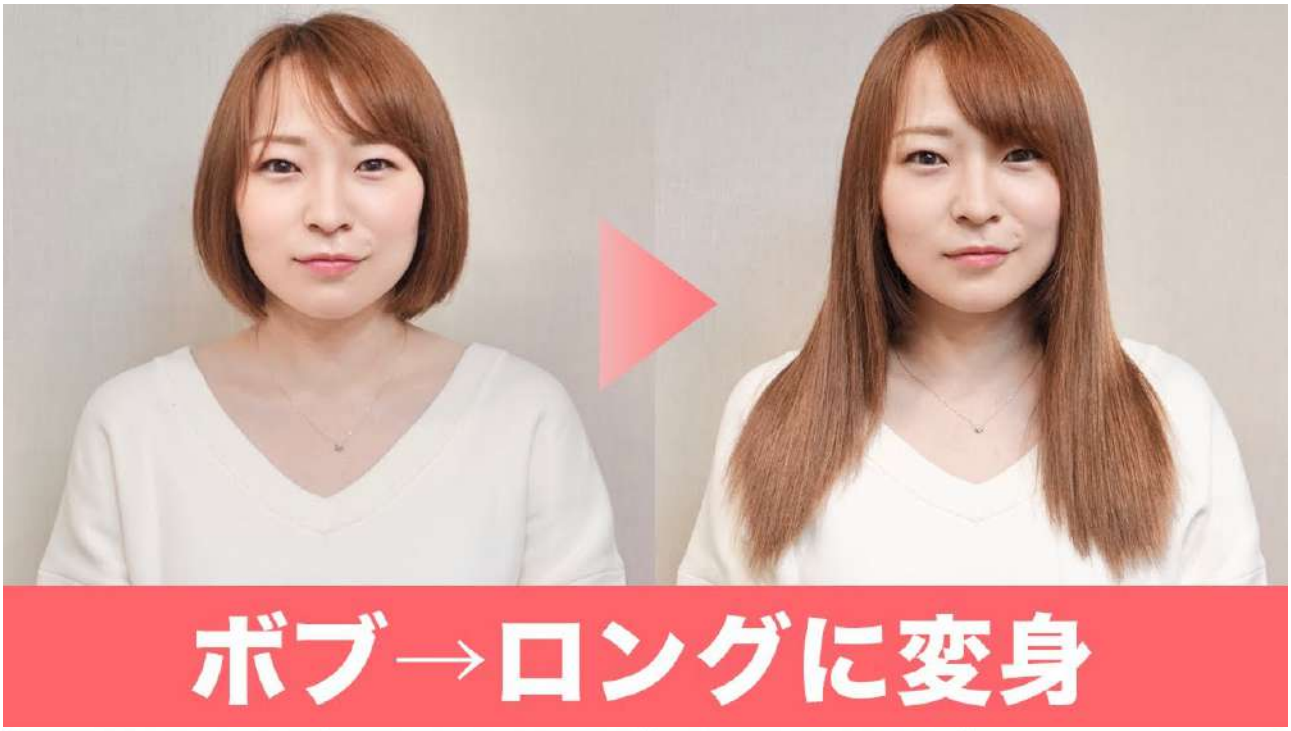
シールエクステは表と裏で色を変えて付けることで、地毛と同じ色にしました。

色合わせの基本は「毛先の色に合わせる」ということです。

エクステは毛先の色から繋がってくるので、毛先の色に合わせることが、馴染ませるポイントです。

編み込みエクステ60本+シールエクステ40枚使用しました。

ボブ事例③襟足5cmの重めボブからロングに変身



段の入っていない重めのボブです。

毛が細くて、かなりペタンとしやすい髪質です。

メッシュが入ったように見える（実際には入れていないのですが）ので、編み込みもシールも2色のエクステを組み合わせて、メッシュ風に表現しました。

また、このモデルさんは**「襟足が5cm」**でした。

他店では断られる可能性のある長さですが、Sectionなら襟足が「最低3cm」あれば付けられます。

もちろん襟足から短い地毛は出てこないので、アップにしたり、縛ったり、ハーフアップにしたりと、ヘアアレンジを楽しめます。

・施術ポイント

毛が細くてペタンとしやすい髪質のモデルさんの場合、編み目やシール部分が見えてしまいやすいです。

そこで編み込みは、サイドは細く付けて見えにくくする、襟足はボリュームを出すために太く付ける…と**場所ごとに付け方を変えて工夫しました。**

シールエクステも地毛やつむじの形に合わせて、**あえて左右”非”対称に付けることで馴染ませました。**

頭の形は左右で違いますから、左右同じに付けても馴染まないのです。

また、編み込みエクステもシールエクステも2色を組みわせることで、地毛に合わせてメッシュ風の仕上がりにしました。

編み込みエクステ60本+シールエクステ40枚使用しました。

ボブ事例④毛先ぱっつん&外ハネのワンレンボブからロングに変身！

ボブ→ロングに変身

毛先ぱっつん+外ハネのワンレンボブです。

段が全く入っていないパッツンで、後ろは肩に当たってハネています。

地毛とエクステが分裂して線が出やすいので、このタイプの髪型が一番難しいです。

・施術ポイント

まず、シールエクステが見えてしまわないように、**つむじ付近は左右で付ける位置を変えて馴染ませました。**

他店ではマニュアル通りに左右対称に付けてしまうのですが、それではシールが見えてしまいます。

同じ人の頭でも、骨格や生え癖は左右で違います。

お客様1人1人の骨格や生え癖に合わせてエクステを付けなければ馴染まないのです。

また、「自分で切り過ぎてしまった前髪を隠したい」とのことでしたので、前髪にもエクステを付けてボリュームアップしました。

編み込みエクステ80本+シールエクステ50枚使用しました。

ボブ事例⑤パーマが残っているショートボブからロングに変身

細い髪質で、段の入ったショートボブです。

毛先にパーマが残っていますが、ストレートのエクステで自然に馴染みます。

毎度お馴染みですが、アップにしても、片側で結んでも、ハーフアップにしても、地毛は出てきません。

・施術ポイント

今回も編み込み・シール共に2色ずつ使い、地毛と色を合わせました。

単色のシールエクステで全頭付けてしまう店が多いのですが、Sectionでは表と裏でちがう色をサンドイッチして付けています。

これにより地毛と全く同じ色を作ることができます。

また、地毛が細いとどうしてもシールが見えやすいので、場所場所でシールエクステを付ける位置を変えたり、編み込みエクステの太さを変えることで、**動いてもシールが見えないように工夫しました。**

編み込みエクステ70本+シールエクステ40枚使用しました。

ボブ事例⑥重めボブから長さ出し+インナーカラーで大変身！

毛先ぱっつんの重めボブです。

内側はシルバー系のエクステを付けて、上から地毛と同じ色を被せてインナーカラー風にしました。

自然にインナーカラーが入っています。

もちろん襟足から短い地毛は一切出ないですし、アップにしたり、片側で縛ったり、ヘアアレンジを楽しめます。

・施術ポイント

インナーカラーにする場合も付け方は変わりません。

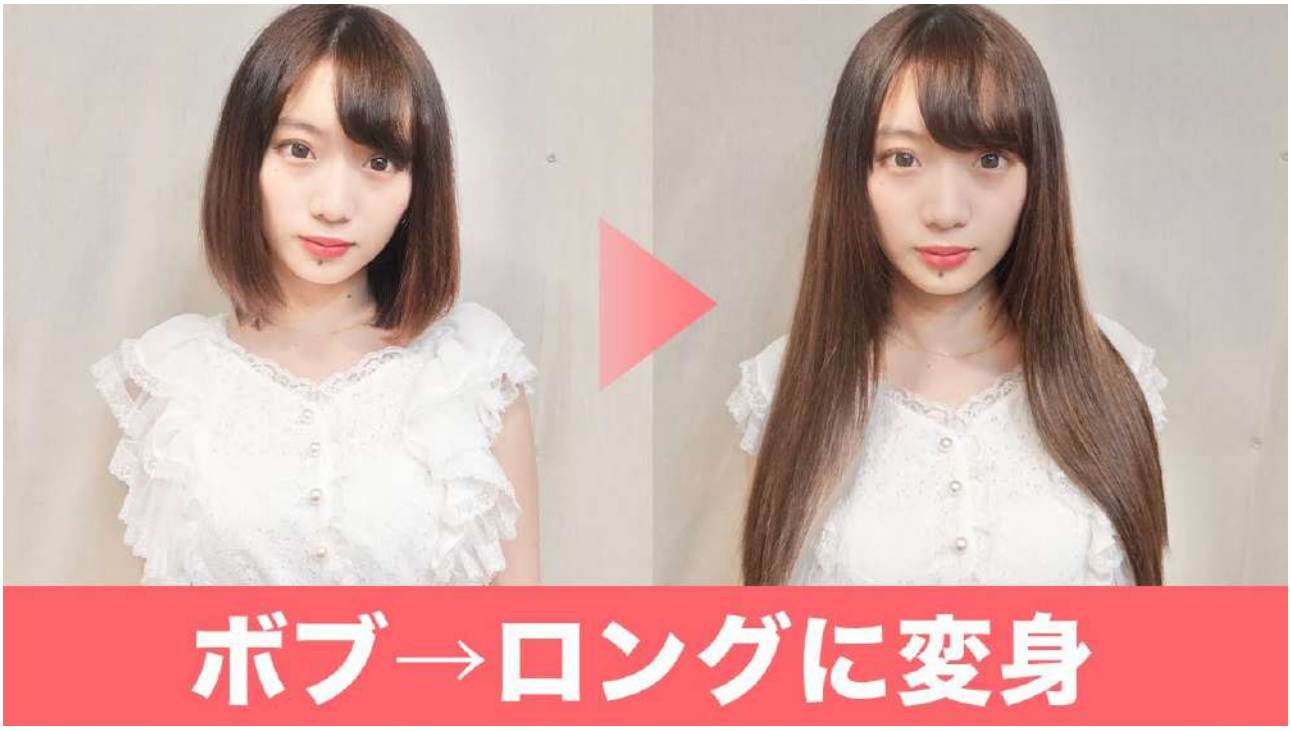
編み込みとシールを組み合わせるから馴染みます。

ちなみにこのモデルさんは、エクステの毛先もぱっつんにしました。

普段はサイドは段を入れるのですが、モデルさんが「全体を長くしたい」とのことでしたので、ギリギリまでエクステを付けてラインを作りました。

編み込みエクステ80本+シールエクステ50枚使用しました。

ボブ事例⑦細毛＆段の入ったボブからロングに変身！



段の入ったボブです。

毛が細くてペタンとする髪質です。

もちろん襟足から短い地毛が出ることはありません。

アップにしても、縛っても自然です。

・施術ポイント

毛が細い人の場合、編み込みを上まで付けてしまうと、網み目が見えてしまいます。

そのためSectionでは、**毛が細い人はシールエクステメイン**で付けます。

今回は、**下の方にだけ編み込みを付け、中間〜上部分はシールエクステを付けて全体を馴染ませました。**

編み込みが付け終わった状態です。↓

この時点でしっかりとボリュームが出ていることがわかります。

ですがこのままでは、地毛と編み込みが分裂してしまっているので、上からシールエクステを付けて境界線をぼかすわけです。

編み込みとシールエクステを組み合わせるメリットがお分かりいただけたでしょうか？

編み込み30本&シールエクステ60~70枚使用しました。

ボブ事例⑧ぱっつんボブからロングに変身

ボブ→ロングに変身

段が全く入っていないぱっつんボブです。
角が残って、跳ねてしまっています。

「顔周りにメッシュを入れたい」ということだったので、顔まわりと耳後ろに明るいメッシュを入れました。

もちろんアップにしたり、縛ったり、結んだりできます。
地毛と同じようにヘアアレンジし放題です！

・施術ポイント

ご覧のように、ぱっつんだった地毛の線が完全に消えています。

ぱっつんボブなので本数は多めですが、頭は全然大きくなっていません。

なぜなら**「エクステの役割を理解して付けている」**からです。

編み込みはボリュームと長さを出すために付けます。

シールエクステは地毛とエクステの境界線をぼかすために付けます。

それぞれの役割を理解して、場所ごとに種類を変えて付けているから馴染むのです。

「編み込みだけ」「シールだけ」「プルエクステだけ」では絶対に馴染まないのです。

編み込み80~90本&シールエクステ50枚使用しました。

ボブ事例⑨毛先ぱっつん＆重めボブからロングに変身！

毛先ぱっつんの重めボブです。
一番馴染みにくい髪型ですが、地毛の重たいラインが完全に消えています。

頭は大きくなってしませんし、毛先は全くヒョロヒョロしていません。

もちろん襟足から短い地毛は一切出てきません。
地毛の長さでは無理だったアップにもできます。

・施術ポイント

他店でシールエクステやプルエクステを付けた場合、下の方がヒョロヒョロしてクラゲのようになることがあります。

これは「量が足りていない」ことが原因です。

今回のお客様のように毛量が多いタイプは、下の方に編み込みエクステを多めに付けて、しっかりとボリュームを出すことがポイントです。

編み込み80本&シールエクステ45~46枚使用しました。

ボブ事例⑩地毛のメッシュを活かしてバレイヤージュ風ロングに変身！

ボブ→ロングに変身

段が入っていない重めのボブです。

重めボブの地毛のラインが完全に消えて、自然なロングになりました。

もちろん襟足から短い地毛は出てきません。

もちろんアップにすることもできますよ。

・施術ポイント

地毛のメッシュを活かして、バレイヤージュ風（外国人風グラデーション）に付けました。

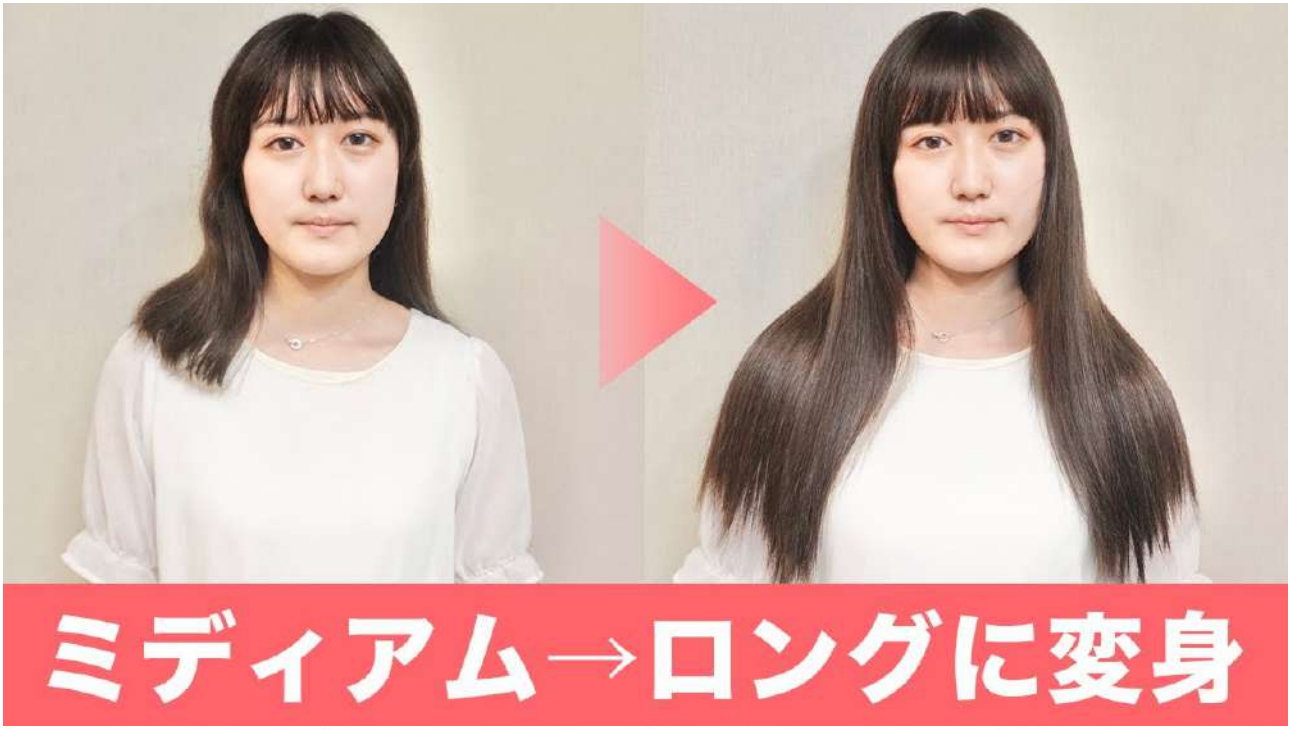
下は明るい色でグラデーション風に、上は細かくメッシュを入れて馴染ませました。

編み込み＆シール共に3種類の色を付けて馴染ませています。

また、細くてペタンとしやすい髪質なので、編み目が見えないように注意してエクステを付けました。

編み込みエクステ80本+シールエクステ46枚使用しました。

ミディアム事例①全く段が入っていない重めミディアムからロングに変身



毛量多め、癖あり、毛先ぱっつんの重めミディアムです。

重めのミディアムが一番馴染みにくいです。

皆さん、「エクステは地毛が長いほど馴染む」と思っていませんか？

基本的にはそうなのですが、**段が入っていない場合は真逆**です。

段が入っていない場合は、地毛が長くなればなるほど馴染みません。

地毛とエクステの毛量の差が大きくなるからです。

ただ、シールエクステと編み込みエクステを上手に組み合わせることで、すごく自然に馴染みます。

・施術ポイント

ぱっつんのミディアムという最高難易度の髪型を馴染ませるポイントは**「エクステの役割を理解する」**ということです。

Sectionでは編み込みとシールエクステを組み合わせて付けているのですが、この2つの役割は全然違います。

・編み込みは長さとボリュームを出す役割
・シールは地毛と編み込みの境界線を線をぼかす役割

このように役割が全く違うのです。

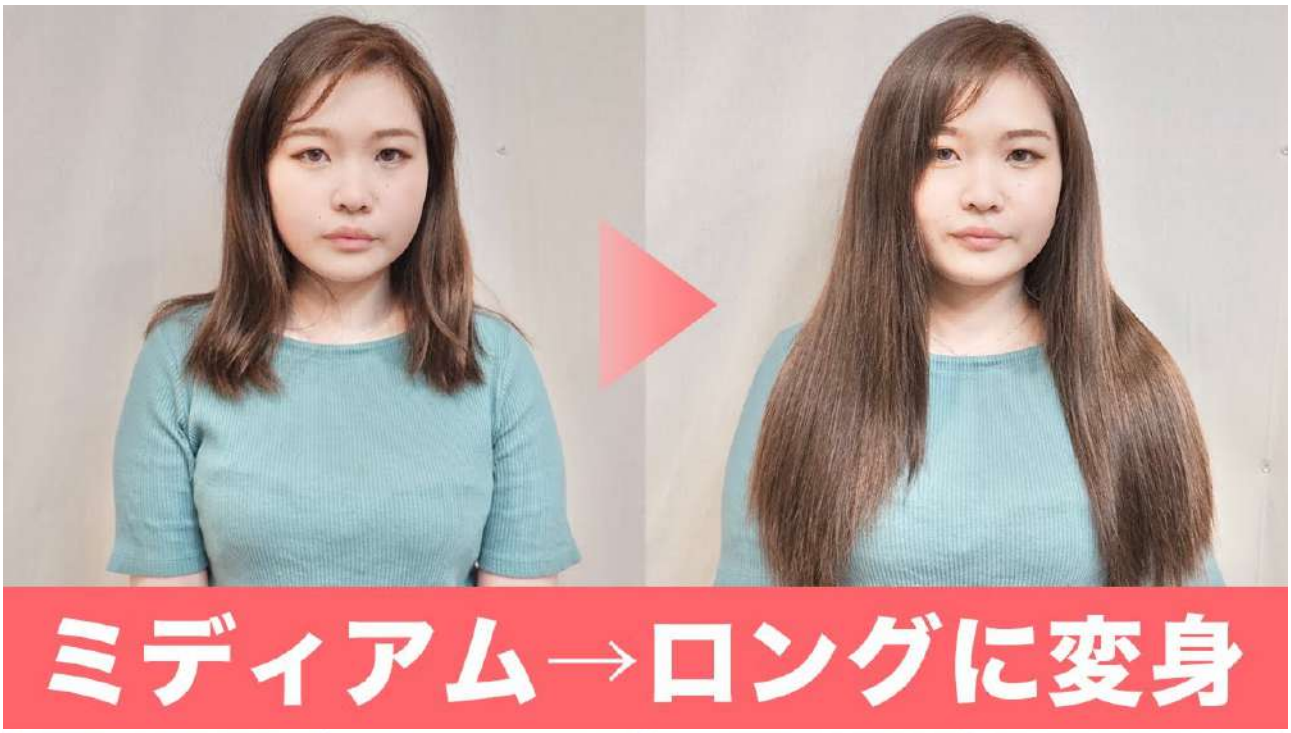
編み込み・シール共にメリット・デメリットがありますから、どちらか1種類だけ付けても馴染みません。

プルエクステや超音波エクステも同じです。
どれか1種類を付けても馴染まないのです。

しっかりとエクステの役割を理解して、場所によって付ける種類を変えなければ馴染まないのです。

編み込みエクステ80本+シールエクステ50枚使用しました。

ミディアム事例②毛量多めの重めミディアムからロングに変身



毛量多めで、段が入っていない重めのミディアムです。

最高難易度の髪型ですがゼロエクステなら馴染みます。

後ろから短い毛は出ませんし、アップにしたり、耳に掛けたり、片方で結んだり、ハーフアップにしたり、地毛と同じようにヘアアレンジを楽しめます。

・施術ポイント

今回のモデルさんは、後ろの髪の毛にブリーチが残っていて、横よりも少し明るめになっていました。

そこで後ろは**シールエクステを暗い色と明るい色の2色を使い、地毛と完全に色を合わせました。**

一般的なエクステ店は、既存のエクステのカラー1色をそのまま付けてしまいます。

ですが、エクステの色が地毛と全く同じということはありません。

一口に「茶色」と言っても、人それぞれ色味は異なります。

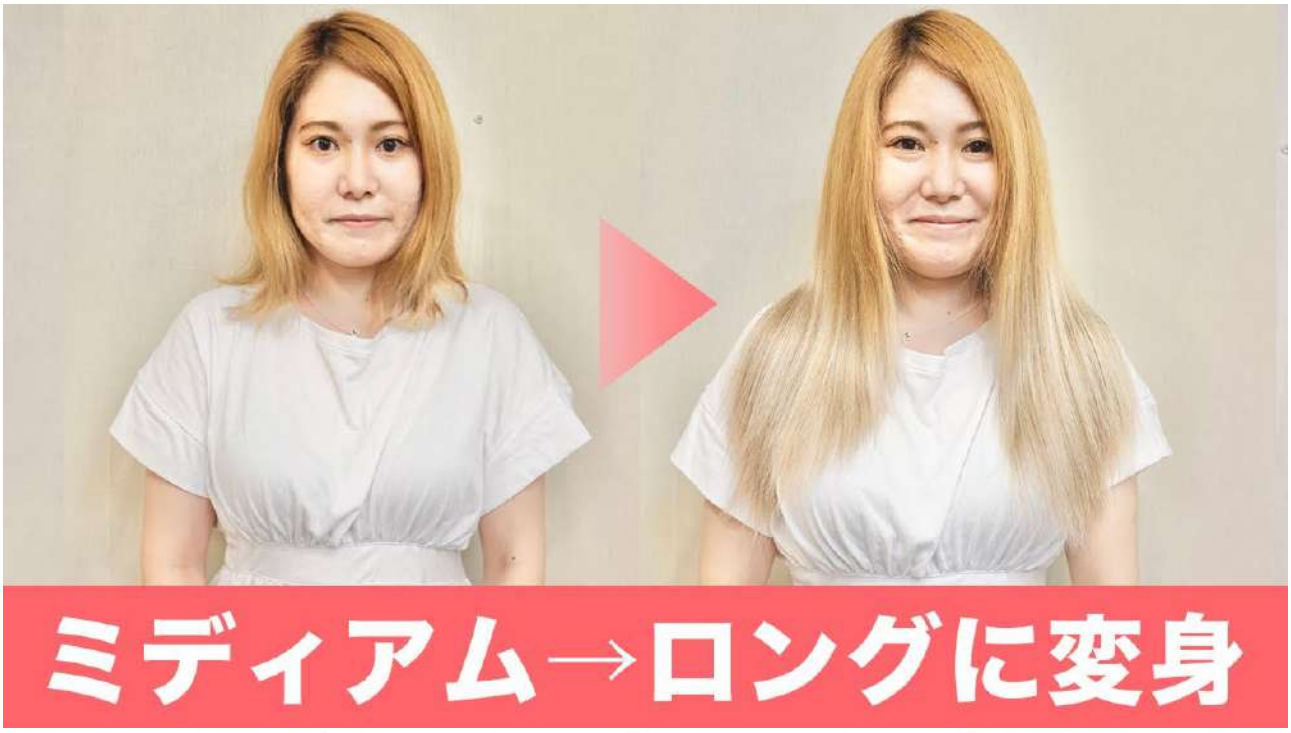
特に今回のモデルさんのように**地毛をブリーチをしている場合、全く同じ色のエクステはありません。**

ですから**Sectionでは地毛の色に合わせて、オーダーメイドでエクステの色を調合し、地毛と同じ色を作っています。**

だから地毛とエクステの色が分裂することなく、まるで地毛がそのまま伸びたように完全に調和するのです。

編み込みエクステ80本+シールエクステ40枚使用しました。

ミディアム事例③ミディアムから外国人風グラデーション風ロングに変身



ブリーチ＆カラーをして色落ちしたミディアムです。

毛先は明るいアッシュ系の色を付けて、グラデーション風の仕上がりにしました。

嫌味のない、きれいなグラデーションに仕上がりました。
もちろんアップにしても、耳に掛けても、片方でまとめても、地毛とエクステは分裂しません。

・施術ポイント

グラデーション風にするために、**一番下の編み込みはアッシュ系と白を完全に混ぜて1色にしました。**

上の方の編み込みは、**同じ2色を完全に混ぜるのではなく、細かいメッシュになるように付けました。**

シールエクステに関しては、表を白、裏をアッシュ系の色にすることで、自然なグラデーションに表現しました。

編み込みエクステ70本+シールエクステ40枚使用しました

ミディアム事例④地毛にハイライトが入ったミディアムからロングに変身

ハイライトが入ったミディアムをロングに変身させました。

こちらは松本店（長野県）での事例になります。
ストレートでも自然です。地毛のハイライトも絶妙に活かしています。

こちらのモデルさんはヘアメイクさんだったので、後日ヘアアレンジをした画像を送って頂きました。

エクステが付いているなんて信じられないほど自然ですよね！

・施術ポイント

今回のポイントは**「色合わせ」**です。

地毛のベースの色に合わせつつ、ハイライト部分も不揃いにならないように、**編み込み＆シール共に種類の色を混ぜて馴染ませました。**

また、頭が大きくなったり、編み込み部分がボコボコしないように注意してエクステを付けました。

編み込みエクステ70本+シールエクステ40枚使用しました

ミディアム事例⑥太毛&多毛＆重めミディアムからロングに変身

6人目のモデルさんは**毛が太くて量も多め**です。

なおかつ段が入っていないので、下の方にボリュームが出てしまっています。

これはかなり難易度の高い髪型です。

実際に以前、**他店でプルエクステを付けたけど馴染まなかった**そうです。

でも、Sectionの「ゼロエクステ」なら馴染みます。

もちろんアップにしても、縛っても、地毛とエクステは分裂せず自然です。

・施術ポイント

今回のポイントは、編み込みエクステで下の方のボリュームを出したことです。

地毛が太くて毛量が多い場合、シールエクステやプルエクステを付けただけでは、下の方がヒョロヒョロしてクラゲのようになってしまいます。

シールエクステやプルエクステは1本1本の量が少ないので、ボリュームを出すことが難しいのです。

エクステにはそれぞれメリット・デメリットがあるので、1種類を付けただけでは馴染みません。

Sectionのゼロエクステは、場所ごとに編み込みとシールエクステを組み合わせて付けるので馴染みます。

編み込みエクステ80本+シールエクステ50枚使用しました。

エクステの洗い方

実は、**エクステのお手入れは面倒くさくありません！**

そもそもお手入れが面倒くさい理由は「エクステを付けた」と思っているからです。

「エクステを付けた」と思った瞬間に面倒臭くなります。

これらは**「地毛が伸びた」**と思ってください。

地毛が長いだけなので、何の苦労もないですよね？

このイメージチェンジが大事です！

「長持ちさせたいから…」と神経質になる人ほど長持ちしません。

「エクステを付けたから…」と特別なことをしていると、**だんだん面倒に感じて、自分で外したくなってきます。**

実はこれこそが、エクステが長持ちしない原因です。

エクステを長持ちさせている人ほど、実は「適当」です。

それを踏まえた上で、洗い方のポイントをお伝えします。

エクステの洗い方①ゴシゴシ洗ってください

地毛だと思って、普段通りゴシゴシ洗ってください。

何も特別なことはありません。

「シールエクステが取れないかな…」と心配ですか？

取れたら付ければいいんです。

そのくらいゆるい気持ちで考えればいいんです。

エクステの洗い方②付けたての時だけ優しく洗う！

ただし、付けたての時だけは「優しめ」に洗ってください。
どれくらい優しめかというと…

・編み込みエクステの洗い方

編み込みは、編み目をグッと押さえつけて、擦り付けるようにして洗ってください。

・シールエクステの洗い方

シールエクステも、シール部分をグッと押さえつけて、マッサージ洗いのようにシャンプーをしてください。

やってみるとわかりますが、全然優しくありません。笑

ですが、しっかり洗えていますし、編み込みやシールが取れることはありません。

これがエクステの正しい洗い方です。

エクステの洗い方③シャンプーは普段と同じものを使ってください

シャンプー選びも同じ考え方です。

市販のどのシャンプーでも構いません。

地毛の時に「地毛だからあのシャンプーは使っちゃダメ」と言われることはないですよね？

いつものシャンプーを普段通り使えばOKです。

オイルシャンプーもOKです。

「オイルシャンプーはダメ」と説明するエクステサロンは多いのですが、そんなことはありません。

オイルがシールに付くと取れやすくなる、という理屈なのですが、よく考えてください。

そもそもオイルを髪の根元にベタベタと付けますか？

洗うときは当然泡立てるわけですから、大量のオイルがシール部分に付くことはありません。

だから気にしなくて良いのです。

エクステの洗い方④シャンプーの時に下を向かないで！

シャンプーする時に下を向いてバサッと洗ってしまうと、逆毛が立ってエクステが絡む原因になります。

正面か上を向いてシャンプーをするようにしてください。

また、シャワーは上からかけるようにしましょう。

最長8ヶ月持たせた人も！
誰でもできるエクステのお手入れ方法

せっかくエクステを付けたら、できるだけ長持ちさせたいですよね。

実はお手入れ方法さえも、他店では間違った＆面倒な方法を伝えています。
どんなに面倒臭がりの人でもできる「正しい」お手入れ方法を教えます。

お手入れ方法①毎日よく梳かす

エクステは1回絡むと、そこからどんどん絡みます。

絡むスキを与えないように、暇さえあれば梳かすことが大切です。

お手入れ方法②クッションブラシを使いましょう

普段、エクステ用シャンプーやエクステ用トリートメントなどの「エクステ専用品」を勧めることはないのですが、ブラシだけは違います。

普通のブラシの場合、根本に引っかかり、ガリガリして痛いです。

クッションブラシなら地毛とエクステを一緒に梳かせるので、おすすめです。

お手入れ方法③流さないタイプのトリートメントを使う

せっかくエクステを付けたら長持ちさせたいし、ずっとサラサラでいたいですよね？

エクステは乾燥してパサつきやすいため、油断するとすぐにボロボロになってしまいます。

そこで大切なのが「トリートメント」です。

では、どんなトリートメントを選ぶべきなのか？

かんたんな問題です。

髪は「濡れた状態」と「乾いた状態」のどちらが長いでしょうか？
当然「乾いた状態」の方が長いですよね？

濡れているのはシャワーの後くらいですから。

ということは「乾いた状態」でのケアが重要になります。

乾いた状態で過ごす時間の方が長いからです。

オイルタイプのトリートメントはNG

「他の店ではオイルタイプをおすすめされた」というお客様が多いのですが、Sectionは違います。

オイルタイプのトリートメントは「濡れた状態」でしか付けられないですよね？

乾いた状態でオイルタイプのトリートメントを付けてしまったら、ベタベタして、満遍なく付けられません。

ですからSectionでは、オイルタイプのトリートメントはおすすめしません。

おすすめはミストタイプのトリートメント！

エクステには、乾いた状態でも付けられるミストタイプのトリートメントを使いましょう。

日中気になった時に、すぐにシュシュッと吹き付けて保湿してあげてください。

地毛用ならどの商品でも構いませんが、特におすすめは**「アプルセルプレミアム薬用ヘアパック しっとり」**です。

薬用成分が配合されていて、エクステはもちろん、地毛までどんどんツヤツヤにしてくれる優れ物です。

ご家族の分までまとめ買いするお客様も多い人気アイテムです。

おすすめを聞かれたら、これを紹介しています。

とはいえ、今使っているものがあればそれで大丈夫ですよ。

エクステ用トリートメントは使わないで！

注意点として「エクステ用」のトリートメントは使わないでください。

エクステ用トリートメントが地毛に付くと痛みます。

そもそもなぜエクステを付けるのかといったら、ロングにしたいからですよね？

これから地毛を伸ばしていこうと思っていますよね？

にも関わらず、エクステ用トリートメントで地毛にダメージを与えてしまったら本末転倒です。

地毛用トリートメントならエクステも地毛も両方ケアしてくれるので、おすすめです。

お手入れ方法⑤ドライヤーでしっかり乾かしてから寝る！

よく「寝る時に三つ編みにしてください」と説明するエクステサロンがありますが、そんな必要はありません。

地毛が長い時に、三つ編みにして寝ますか？

ほとんどの人はしないと思います。

むしろ三つ編みにしたら、朝起きた時にウェーブの出来上がりです。

そんなのを直すのは面倒ですよね。

ですから、三つ編みにする必要なんてないんです。

寝るまでにしっかりと乾かすことだけ守ればOKです。

半乾きだったり、濡れたままで寝てしまうと、次の日絡まって大変な事になるので、必ず寝るまでにドライヤーで乾かして下さい。

エクステのお手入れ方法のまとめ

ということで、エクステのお手入れ方法については以上です。

1.乾かして寝る
2.毎日よく梳かす
3.ミストタイプの流さないタイプのトリートメントを付ける

この3つさえ守れば大丈夫です。

「エクステ付けたから…」なんて考えず、地毛と同じように扱えばOKです。がんばってエクステを長持ちさせてくださいね！

エクステの外し方

次にエクステの外し方について紹介します。

編み込みエクステの外し方

編み込みエクステは、地毛とエクステを三つ編みして付けています。

ですので外す時は、自分で三つ編みを解けば取ることができます。

シールエクステの外し方

シールエクステは、シール部分に除光液を付けると簡単に外すことができます。

残ったノリがベタベタする場合も、そこに除光液を付ければノリを剥がすことができます。

もし自分で取るのが面倒だったり、失敗してしまった場合は、Sectionにお越しください。

1本100円のエクステ取り外しメニューがございます。

よくある質問まとめ

Q.値段はどのくらいかかりますか？

A.ボブからロング、ショートからロングなどの長さ出しの場合、

・ご新規様：一律25,000円
・リピーター様：一律30,000円

の「付け放題プラン」がございます（税抜）。

通常価格で付けた場合、35,000円〜45,000円程度かかりますので、付け放題プランのご利用がお得です。

メッシュやインナーカラーなどをポイントで入れる場合は12,000円前後が平均的です。

Q.何本付ければ馴染みますか?

A.馴染む本数は髪型や毛質によって異なります。

おかっぱのような重めの髪型は多くの本数が必要ですし、ウルフのような段の入った髪型は少ない本数で済みます。

また、地毛が太い場合は本数が増え、細い場合は少ない本数で済みます。
おおよその目安としては

■本数が少ない方：編み込み60本+シールエクステ40枚（35,000円前後）
■本数が多い方：編み込み80本+シールエクステ60枚（4万円前後）

もし本数が多くても「付け放題プラン」であれば料金は変わりませんので、ご安心ください。

Q.エクステが付けられる長さはどのくらいですか?

A.編み込みは3cm以上、シールエクステは1.5cm以上あれば付けられます。基本的には**襟足が3cm以上あれば、エクステを付けられます。**

Q.全部シールエクステで付けてもらえますか?

A.**ミディアム（襟足がアップにできる長さがある）の方は可能**です。

ショートやボブの方が全頭シールエクステを付けてしまうと、襟足やサイドから短い地毛が出てしまいます。

アップにしたり、結ぶことができなくなってしまうので、地毛が短い方は襟足やサイドの下部分は編み込みエクステを付けることを推奨しています。

もちろんヘアアレンジができないことをご了承の上で、シールやボブの方が全頭シールエクステで付けることは可能です。

Q.コテで巻くことはできますか?

A.はい、可能です。

エクステは地毛と比べて形が付きづらいですが、巻くこと自体は可能です。

エクステの巻き方について詳しく知りたい方は、店舗スタッフにご相談ください。

Q.エクステの持ちはどのくらいですか?

1ヶ月が目安になります。
1ヶ月経つと地毛が伸びて、エクステの位置が下にズレます。

だんだんと見た目が不自然になりますので、1ヶ月程度での付け替えを推奨しています。

また、一度付けた毛束を再利用する「付け直し」に対応しているエクステもあり、長い目で見た時に費用を抑えられます。（最長8ヶ月長持ちさせたお客様もいらっしゃいます）

興味がある方は店舗スタッフにご相談ください。

Q.お直し期間はありますか?

2週間のお直し期間を設けております。

「編み込みがゆるいorきつい」「シールエクステが取れてしまった」といった場合は、ご来店頂いた店舗にご連絡ください。

無料でお直しをさせて頂きます。
（エクステが取れてしまった場合は、お直しの際にご持参ください）

Q.どんな色のエクステがありますか?

A.黒、茶、金、アッシュ系、ホワイトなどオーソドックスな色は一通りございます。

既存の色では馴染まない場合も、**複数の色を組み合わせてお客様の地毛に合わせた色を作ります**のでご安心ください。

もし心配であれば、お近くの店舗にエクステの在庫状況をお問い合わせください。

事前にご連絡いただければ、原色系など特殊色の発注やお取り置きにも対応しております。

Q.エクステと一緒にカラーをしてもらえますか?

A.はい、**同時にカラーは可能**です。

ただしブリーチに関しては、時間経過による色落ちにより、エクステと地毛の色が分裂してしまうので、対応しておりません。

Q.エクステを付ける前に他店でカラーをしても大丈夫ですか?

A.はい、他店でカラーをしてからご来店頂いても大丈夫です。

なお**ブリーチをする場合は、ご来店の10日以上前**に行ってください。

ブリーチ後すぐにエクステを付けてしまうと、後から地毛が色落ちして不自然になってしまいます。

カラーのみの場合も、**色が抜けやすい髪質の方は1週間程度期間を空けて、退色が落ち着いてからからご来店ください。**

Q.エクステを付けた後にセルフカラーできますか?

A.**根元のリタッチのみ可能**です。

頭全体を染めてしまうと、編み込みやシール部分がムラになりますのでご注意ください。

あなたもゼロエクステで自然なロングに変身しませんか?

最後までお読み頂きありがとうございます。

ゼロエクステの魅力や特徴はお分かり頂けたでしょうか?

ゼロエクステは他のエクステとは全く違う技術です。

どんな髪型でも自然なロングに変身できる「大人のエクステ」です。

地毛と同じようにヘアアレンジできますし、お手入れ方法も超簡単。

ぜひ一度、Sectionで本物のエクステをご体験ください。

Sectionの店舗情報・サロン検索は**ホームページ**からお願いします。

他にもYoutubeにたくさんの事例動画をアップしていますので、是非ご覧ください。

ゼロエクステ美容室Section Youtubeチャンネルはこちら

Section

HP　instagram　Twitter　Youtube